



上山小学校「風のたより」

令和6年2月19日（月） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、
自らの未来を切り拓く児童を育成する



あと 18日！

毎朝暗いうちに、天祐寺の交差点で必ず出会う自転車通学の高校生がいます。雨の日はさすがに出会いませんが、白いマフラーをして自転車に跨り信号待ちをしています。いつものことなのですが、この交差点の高校生に聞こえないだろうけど、「おはようございます」と挨拶をします。この挨拶ができると今日一日何かいいことがあるような気がしています。今では私のルーティンになっています。



上山小学校の6年生が、「上山に通うのも、今日を入れてあと18日」と言っていました。6年生は、今「ボランティア活動」に取り組んでいます。上山小に新しい伝統をつくろうとの思いです。この活動が始まってこれまで以上に6年生の笑顔や会話が増えました。「スマイル上山」を実現してくれる6年生ありがとう！卒業式まで18日。自転車の高校生には、まだ会えるのかな～(*^^*)



友 今君が見上げる空は
どんな色に見えていますか？
友 僕たちにできることは
限りあるかもしれないけれど
確かな答えなんて何一つないさ
心ゆれて迷う時も
ためらう気持ちそれでも
支えてくれる声が
気づけばいつもそばに
友 進むべき道の先に
どんなことが待っているも
友 この歌を思い出して
僕らをつなぐこの歌を

「友 旅立ちの時」から抜粋
ゆず

人生の法則って？

「どうしてこんなに悪いことが続くのかなあ」と嘆いたり、「なんであの人はいつも笑顔でいられるのかなあ」とうらやんだりすることはありませんか？私はしょっちゅうあります。

そんな時、面白い話を聞いたのでシェアします。

人間って悲しいときに「しくしく」泣きますよね。「 $4 \times 9 = 36$ 」です。

人間ってうれしいときに「ハハハ

ハ」笑いますよね。「 $8 \times 8 = 64$ 」です。答えを足すと、 $36 + 64 = 100$

人生を100と考えると、悲しいことは「36」、うれしいことは「64」で倍近くあります。

どんなに悲しくて「号泣」「 $5 \times 9 = 45$ 」しても半分以下です。人生は泣いて笑って100になるんですね。



標準学力テストの結果

12月に諫早市の全小・中学校で「国語」と「算数」の標準学力テストを行いました。主に4月から11月までの学習内容をどのくらい理解できているかを確認するものです。

両教科とも諫早市と全国の平均を上回り、概ね良好な結果を得ることができました。しかし、内容による理解の不十分さや個人差が見られたのも事実です。また、私たちの指導技術も問われていると感じています。特に上山小学校の課題は、算数にあると分析しています。あと1か月ありますので、今できることをしっかりと復習し、次の学年に進学させる努力を行います。これから先の1か月間は、特に大切な時期です。ご協力よろしく願いいたします。



事実です。また、私たちの指導技術も問われていると感じています。特に上山小学校の課題は、算数にあると分析しています。あと1か月ありますので、今できることをしっかりと復習し、次の学年に進学させる努力を行います。これから先の1か月間は、特に大切な時期です。ご協力よろしく願いいたします。

教科	本校平均	諫早市平均	全国平均
国語	72.3	64.1	69.7
算数	69.0	63.1	68.0

☆上山小のHPをリニューアルしました。一部工事中ですがご覧ください。